

① 事業実施報告書詳細

学校名 相模原市立大島小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1	教室	<p>◎相模原市役所建築・住まい政策課から「大島の魅力を伝える」依頼を受ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力を伝えるための方法を話し合う ・カルタの制作に決定する 		<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の人からのお願いなんて緊張する ・自分のお気に入りの道をカルタにしたい
2	教室	<p>◎カルタ制作の見通しをもつため、計画を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取材計画を立てる ・カルタ制作上の注意点を確認する 		<ul style="list-style-type: none"> ・取材をして、カルタにしてよいか許可をとってこよう ・意外と難しそう
3・4	地域	<p>◎完成したカルタを置いてもらえるよう市の宿泊体験施設に依頼しに行く</p> <p>◎地域に出て、まちの景観につながる自然や歴史について取材する</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・許可がもらえるか緊張する ・今まで気付かなかったまちの魅力がたくさんある
5～9	教室	◎取材してきたことを生かして、カルタを制作する		・調べてきたことをもとにカルタを作ろう
10	地域	◎完成したカルタを置いてもらう	 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのやったことが地域の役に立った ・まちの景観に目を向け守っていきたいと思うことが大切

② 学習指導案

単元名 (全10時間)	大島の魅力を伝える地域カルタをつくろう
学習のねらい	地域の魅力を伝える方法としての新たな視点に気付くとともに、地域の魅力を広めることで、自分たちの住むまちの魅力を再発見したり、まちの景観を守るための生き方を考えたりする機会とする。
学習内容	1 相模原市役所建築・住まい政策課から「大島の魅力を伝える」依頼を受ける 2 カルタ制作の見通しをもつため、計画を立てる 3 完成したカルタを置いてもらえるよう市の宿泊体験施設に依頼しに行く 4 地域に出て、まちの景観につながる自然や歴史について取材する 5 取材してきたことを生かして、カルタを制作する 6 完成したカルタを置いてもらう
参考資料	相模原ふるさといろはかるた 上毛カルタ
準備品	デジタルカメラ8台 白紙カルタセット
実施場所等	教室・地域の路上・学区内にある施設や商店、寺社など

学習の流れ（5時間目／10時間中）

時間	学習活動	教師の指導	評価
5	○取材した内容を確認する ・地域に残る醤油屋さんをカルタにしたい ・いつも通る畑道が好きだからカルタにしたい	・取材内容を想起させるための写真や映像を用意する	【知・技】 大島の新しい魅力に気づき、景観についての新しい見方をもつ。
35	○取材した内容を生かして、大島カルタを作る ・読み札と絵札の担当を分けよう ・いろは表を作って、使った文字が重ならないようにしたい ・景観を守ることに繋がる絵にしよう	・上毛カルタや相模原いろはかるたを用意し、カルタ作りの見本にできるようにする	
5	○振り返り ・大島には守りたい景観がたくさんある ・続きを早く作りたい	・今後のスケジュールを伝える	

<留意点>

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>児童が必然性をもってカルタ作りに取り組めるよう、相模原市役所の建築・住まい政策課の方にゲストティーチャーとして来校していただいた。児童に、大島の景観を守るためのカルタ作りを依頼していただき、学習に取り組むことにした。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>児童の安全面や時数等を考慮すると、調査時間を十分に確保することができなかった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>これまで最長で12年間過ごしてきた地域のことも、たくさんの知らないことがあり、改めて地元の魅力に気付いたり、自分のお気に入りの景観を守ろうという思いをもったりすることができた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>日頃の教育活動において、地域に目を向ける際に、人やできごとだけでなく、古くから大切にされている施設や、道、風景など、様々な点に目を向け、児童とその価値についても考えていくことが必要だと感じるようになった。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]</p> <p>児童が、まちの景観に目を向け、大切に思う気持ちを育んでいくためには、単年ではなく複数年で計画的に学習を進めていく必要があるように感じた。</p>